

都城市子ども・子育て会議

第3回

平成26年1月28日

9:30~11:30

都城市役所南別館3階第2会議室

次 第

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 子ども・子育て会議委員の変更について
- 4 議事
 - (1) 経過報告
 - ①これまでの経緯
 - ②第2回都城市子ども・子育て会議概要
 - (2) 子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査の速報値について
 - (3) 関係団体等へのヒアリングについて
 - (4) 今後のスケジュール
- 5 事務連絡
- 6 閉会

都城市子ども・子育て会議委員名簿

区分	団体名	役職	氏名
学識経験者	南九州大学人間発達学部・子ども教育学科	教授	黒川 <small>ヒサミ</small> 久美
施設運営管理者等	都城市社会福祉法人法人立保育園園長会	会長	藤田 雄三
	都城地区私立幼稚園連合会	会長	下野 喜久夫
	宮崎県児童館連絡協議会	事務局長	江田 かおり
	都城市児童クラブ連絡協議会	会長	小林 <small>ウチト</small> 内外
	社会福祉法人 光生会ひかり園	園長	豊留 かく子
学校関係者	都城市小中学校校長会代表者	五十市小学校校長	中吉 真理哉
	都城市 PTA 連絡協議会	副会長 (明道小 PTA 会長)	瀬ノ口 敬子
行政機関	都城公共職業安定所	所長	<small>トガシ</small> 富 櫻 <small>マサシ</small> 仁
	都城児童相談所	所長	安田 真里
地域関係	都城市自治公民館連絡協議会	理事	永田 優
	都城市民生委員・児童委員協議会	会計	和田 三千夫
市民関係	NPO 法人さらだ	理事長	那須 史代
	公募市民		外山 明美
	公募市民		久場 美和

事務局

所属	職名	氏名
福祉部	部長	瀬戸口 耕一
保育課	課長	青木 眞州男
保育課	副課長	朝倉 信子
保育課	主幹	山中 美代子
保育課	副主幹	村田 淳一
保育課	副主幹	清水 かな子

1 経過報告

(1) これまでの経緯

・国の方針を踏まえ、潜在的ニーズを把握するためのアンケート調査を実施。

(1) 第1回子ども・子育て会議

① 日程：8月2日

② 議事：市長挨拶・選任通知書の交付・委員紹介・役員選出・審議

審議内容：子ども・子育て支援新制度について・子ども・子育て会議について（目的・構成・進め方）・子ども・子育て支援新制度のためのニーズ調査について・今後のスケジュール

(2) 第2回子ども・子育て会議

① 日程：9月30日

② 審議内容：第1回都城市子ども・子育て会議概要及び経過報告、子ども・子育て支援新制度のためのニーズ調査について（調査票の確認）、子ども・子育て支援環境に関する現状報告、今後のスケジュール

(3) ニーズ把握のためのアンケート調査実施

① 時期 10月～12月

② 回収率	就学前児童	886/2,000	44.3%
	小学生	1,461/2,000	73.1%
	合計	2,347/4,000	58.7%

⇒単純集計結果を報告

(2) 第2回子ども・子育て会議概要

- ① 日時：9月30日 9:30～11:30
- ② 審議内容：第1回都城市子ども・子育て会議概要及び経過報告、子ども・子育て支援新制度のためのニーズ調査について（調査票の確認）、子ども・子育て支援環境に関する現状報告、今後のスケジュール
- ③ 出席者 委員15名中全員出席
- ④ 主な質疑応答（調査票の内容確認）

<未就学児用>

調査票	内容	会議での意見及び会議後の調整
未就学児	全般的事項	<ul style="list-style-type: none"> ・必須設問の中でわかりづらい設問があったので、変更できないか？➤国のワークシートを変更すると、分析の際に不具合が生じる可能性があるため、変更しない。 ・「子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます」等の項目ごとに設問番号問〇～問〇等を入れる。 ・「回答するに当たってお読みください」は国の形式の方がわかりやすいので、訂正する。 ・自由に意見を書きやすいように自由記載欄を最初と最後の2か所に設ける。 ・社会福祉協議会の「子育てサロン」はわかりにくいので、具体的にどこでやっているのかを記載する。キッズランド等の一般的な表現を入れる。
	障がいのあるお子さんへの配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのあるお子さんの状況を把握するため、児童発達支援事業（並行通園、きらきら、キッズランド、ひかり園等）等を利用している方の選択肢を設ける（問15.16）。 ・「障害」を「障がい」に訂正する。
就学児童	全般的事項	<ul style="list-style-type: none"> ・⑨の児童館は、児童館・児童センターに変更する。
	障がいのあるお子さんへの配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の調査について、特別支援学校についてはどうされるのか？➤住所と学校の名簿を見て確認後に特別支援学校については別途アンケート調査を依頼した（問18）。 ・「放課後デイサービスを利用している」を追加（問10-2）

3 関係団体へのヒアリングについて

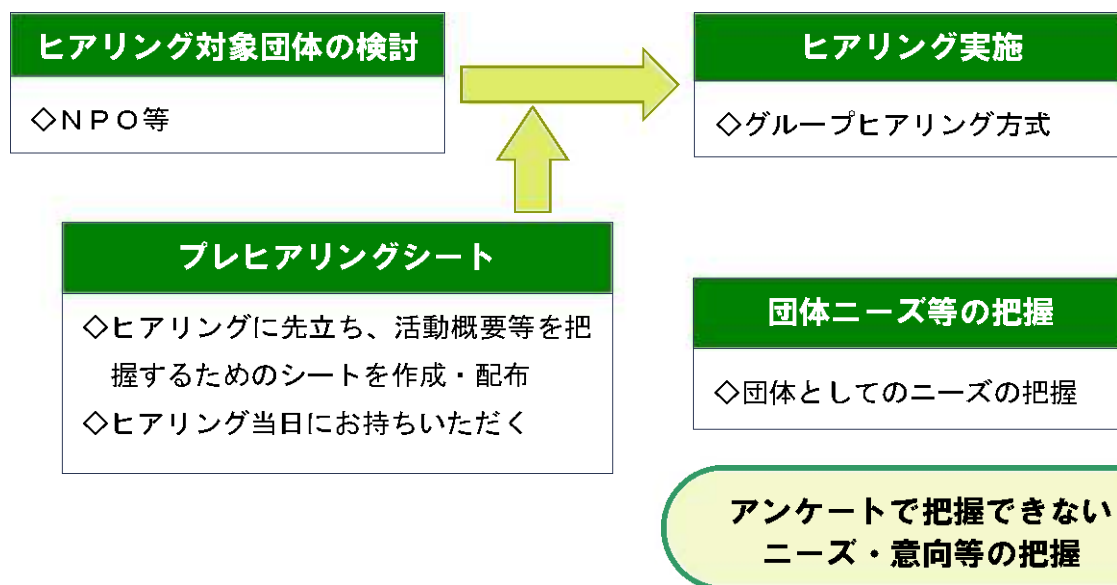
アンケート調査で把握しきれない定性的な子ども・子育てニーズ等を把握するため、子育て関係団体等を対象にグループヒアリングを実施。

(1) ヒアリング対象団体等（案）

区分	団体名
子育て支援団体 （市民活動情報誌友誘遊掲載団体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定非営利活動法人 F Style ・ おもちゃ病院みやこんじょ ・ NPO 法人こじいの森・こどもの時間（とき） ・ NPO 法人子育て応援団ひいらぎ ・ NPO 法人子育てネット おひさまとはらっぱ、 ・ 特定非営利活動法人 さらだ ・ NPO 法人次世代育成応援団 やっど ・ みやこのじょう子ども劇場 ・ みんなのおうち
児童発達支援事業関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひかり園 ・ 都北学園 ・ こども発達センターきらきら 等
中山間地域関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 代表（西岳、中郷、各総合支所より）

(2) 調査方法：予め、別添調査シートを送付し、集約し、グループ毎に意見を伺う。

(3) 実施時期：2月中



[子育て支援活動関係者アンケート] (案)

問1 貴団体の名称

--

I. 回答者	
記入者名	
連絡先	TEL : FAX : E-mail :

問2 貴団体の活動状況

○貴団体に現在実施している子育て支援活動に関する取り組み内容をご記入ください。

--

問3 貴団体の子育て支援活動の取り組みに関して

3-1 貴団体で取り組んでいる子育て支援活動には、具体的な目標・指針がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. ある ⇒ 3-2へ進んでください。
2. ない ⇒ 3-3へ進んでください。

3-2 具体的な目標・指針（方向性、数値目標など）をご記入ください。

3-3へ

3-3 子育て支援活動の取り組みをおこなって、「やって良かった」と思えたことや、何か「得られたもの」がありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. ある ⇒ 3-4へ進んでください。
2. ない ⇒ 3-5へ進んでください。

3-4 それは具体的にはどのようなことですか。ご記入ください。

3-5へ

3-5 子育て支援活動の取り組みにあたってどのようなことが課題となっていますか。具体的にご記入ください。

3-6 子育て支援活動の取り組みに関して、他団体と連携していますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 連携している ⇒ 3-7へ進んでください。
2. 現在は連携していないが、今後は連携したいと思う ⇒ 3-7へ進んでください。
3. 今後とも連携したいとは思わない ⇒ 3-8へ進んでください。

3-7 どのような団体と連携していますか、又は連携したいですか。具体的な団体名・連携理由についてご記入ください。

問4へ

3-8 「今後とも連携したいとは思わない」のはなぜですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 自分の団体だけで十分な活動が行えるから
2. 他団体とうまく連携を取れるかどうか不安だから
3. 同じ考え、方向性を持った団体がない（又は知らない）から
4. その他（具体的に： _____）

問4 都城市の子育て支援活動に関する取り組みに関して

4-1 都城市の子育て支援活動に関する情報発信について、どう感じていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 満足している ⇒ 4-3へ進んでください。
2. ほぼ満足している ⇒ 4-3へ進んでください。
3. やや不満である ⇒ 4-2へ進んでください。
4. 不満である ⇒ 4-2へ進んでください。

4-2 それはなぜですか。また町にどのようなことを改善してほしいですか。具体的にご記入ください。

4-3へ

4-3 子育て支援活動の取り組みにおいて、市から支援してほしいことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. ある ⇒ 4-4へ進んでください。
2. ない

4-4 支援してほしいことはどのようなことですか。具体的にご記入ください。

◎最期に、市の子育て支援活動に関してご意見がありましたら、自由
にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

○子ども・子育て関連3法案に伴う市町村業務スケジュール(総括)

年度	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度
	前半	後半	前半	後半	前半
消費税等			4月 8%に引上		10月 10%に引上
基本方針・事業計画	〔国〕子ども・子育て会議の設置(方針、ニーズ調査案を検討)				
	〔市〕市町村子ども・子育て会議の設置、検討				点検、評価、見直し
	〔市〕事前調査、準備				
	〔市〕ニーズ調査		〔市〕計画策定、県協議、ハブコメ		〔市〕県へ計画提出
認可・確認	〔国〕認可、確認基準の設定		〔市〕条例制定	〔市〕認可・確認事務	
公定価格	〔国〕実態調査等での検討		〔国〕骨格の提示	〔市〕利用者負担の規則等制定	
保育の必要性	〔国〕認定基準の検討		〔市〕条例制定	〔市〕認定事務	
市町村事業	〔国〕会議で検討		〔市〕条例検討	〔市〕届出受理、事業実施準備	
管理システム	〔国〕仕様検討		〔市〕システム導入		

○基本方針・事業計画策定についての平成 25 年度スケジュール(抜粋)

	国	子ども・子育て会議	庁内体制	ニーズ調査	計画策定
4月	第1回子ども・子育て会議		第1回庁内連絡会(担当者)		
5月	国の方針、ニーズ調査案提示	庁議(条例案)	部長会議・庁議		
6月		8月議会(条例制定)		契約方針検討	
7月	(8月)	7月1日付広報(一般公募)		プロポーザル方式で委託業者選定	
8月		第1回子ども・子育て会議		ニーズ調査業務委託	
9月	認可基準・保育の必要性の認定基準・市町村事業等の検討	第2回子ども・子育て会議	第2回庁内連絡会	調査票確定	委託費9月補正
10月			次世代育成支援行動計画の評価・子育て支援策の検討	アンケート調査	計画策定業務委託(平成26年度まで)
11月					
12月					
1月		第3回子ども・子育て会議		速報値集計	
2月			庁内幹事会(課長級)	グループヒアリング	
3月		第4回子ども・子育て会議	計画骨子策定		